

令和3年! ついに完成!!

TSURUMI KAGETSUEN PARK

鶴見花月園公園

始まりは、
大正3年

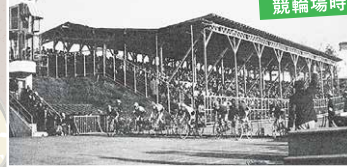
日本の元祖テーマパーク
“東洋一の遊園地 鶴見花月園”誕生

鶴見花月園は、大正3年に平岡廣高によって造られました。当時では珍しい観覧車、メリーゴーランド等の遊具や動物園等の施設で人気を博したほか、大正11年に設立された花月園少女歌劇は質の高い演劇活動で東の宝塚とも称されました。

昭和25年

総収容人員 25,125 名!
大観衆に包まれる “花月園競輪場”

昭和21年に閉園された遊園地の跡地には、4年後、娯楽施設として広く親しまれた花月園競輪場ができました。売り上げ減少等により、平成22年にその幕を閉じるまで、市内唯一の公営競技場として約60年間運営されました。



競輪場時代

令和3年
11月1日

集い・憩い・活動し、親しむ公園 “鶴見花月園公園” が完成!

こどものための、
ワクワク遊具がたくさん!

大人のための
エクササイズエリアも!

ソウさん広場



ソウさん滑り台

右からパパぞう、
ママぞう・子ぞう!

天気がいい日は
富士山やベイブリッジも見えるよ!

かまどを収納したスツール



かまどベンチ

マンホールトイレ

器具は用途別に12種類!

令和3年11月、地域の憩いの場であり、防災機能もあわせもつ「鶴見花月園公園」が完成しました! 公園には子どもの遊具だけでなく大人用の健康器具も設置されており、自分の体力にあわせて楽しく体力増強や健康維持ができます。

マンホールトイレや座面の下にかまどがあるベンチ、移動可能なかまどが収納されているスツール(背もたれの無い椅子)等の防災設備があるよ!



参考文献: 「鶴見花月園秘話 東洋一の遊園地を創った平岡廣高」 齋藤美枝
「花月園観光三十年史」花月園観光株式会社
協力: 鶴見歴史の会 齋藤美枝さん